



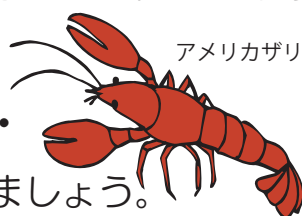
1 がいらいしゅ 外来種

『外来種』とは、もともとその地域にいなかったのに、人によってほかの地域から入ってきた生きもののことです。

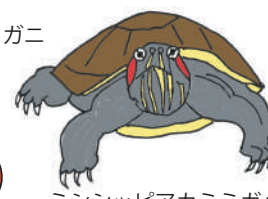
外来種の影響は、

- ①もともとその場所で生活していた生きものとの間で、競争がおこります。
- ②毒を持っている外来種にかまれたり、刺されたりする危険があります。
- ③畑を荒らしたり、漁業の対象となる生きものを食べたりするものもいます。

外来種による被害を予防するために、
飼育・栽培している外来種を、捨てない・
逃がさないなど、できることを考えてみましょう。



アメリカザリガニ



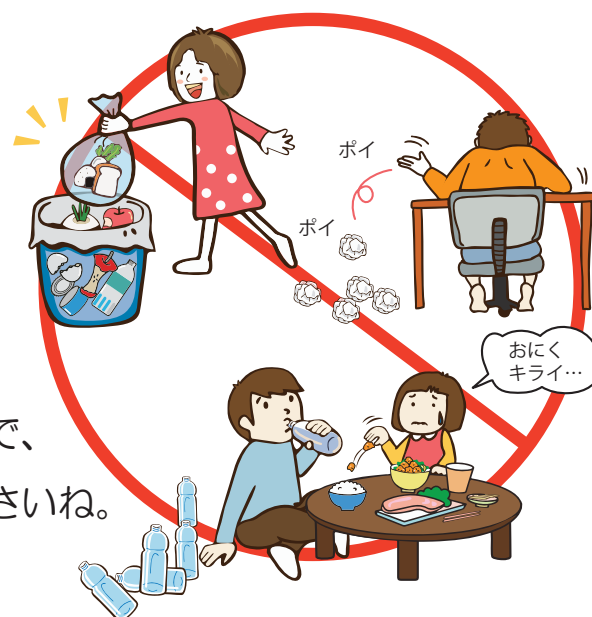
ミシシippアカミミガメ



オオキンケイギク

2 ちきゅう 地球にやさしいこと

だれでも地球・人・生きものにやさしくすることはできます。たとえば、「水や電気のむだ使いをしない」「ご飯を残さず食べる」「人に親切にする」「飼っているペットは捨てたりせずに、最後までめんどろをみる」などです。
皆さんにも、すぐにできることはたくさんあるので、1つでも多く地球にやさしい活動をしてみてくださいね。



3 にほん ことば 日本の言葉

『もったいない』という日本語は、簡単に捨ててしまったり、むだ使いをするときに使われますが、この言葉には「自然の恵み」や「物を作ってくれた人たち」への感謝と思いやりの気持ちが込められています。

『もったいない』は、日本独特の言葉のようです。このようなすばらしい言葉を、私たちはこれからも大切に使っていきましょう。